

2021年 8月 15日 《平和祈念礼拝》

主 日 礼 拝

①8:30am ②10:30 ③1:30pm ④7:30

司 会 ②石井 秀人兄

奏 楽
祈 禱 ②白川 達男兄

賛 美 聖歌232番 ～平和初めて知った～

平和の祈り

聖書朗読 エレミヤ書29章10～14節

特別賛美 ①②サインダンス／③④大和聖歌隊

メッセージ 「真の平和を与えるお方」

石井 潤 牧師

献 金 聖歌476番 ～天にも地にも～

祝 禱

お知らせ [司会者]

賛 美 ～あなたはわがカ～

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします! ☆

《今週のお知らせ》

★本日も礼拝の恵みを心より感謝致します。今週も主の守り、祝福を祈ります!

☆今週の祈り会は ○早天祈禱会：明朝6時。◎祈禱会：木曜朝10時半～、

夜7時半～(大和の祈禱会に参加)。○準備祈禱会：土曜夜8時。

★来週も4回の日曜礼拝を行います。〈司：石井兄／祈：小山姉〉。

☆一年に一回聖書を完読できる! Bible Reading Plan [8/15- /22]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
旧約	詩篇 66-68	69-71	72-76	77-78	79-82	83-87	88-89	90-93
新約	ローマ 11:16-36	12	13	14	15:1-16	:17-33	16	1 コリント 1
チェック	○○○○	○○○○	○○○○	○○○	○○○○	○○○○	○○○	○○○○○

「真の平和を与えるお方」

～真の平和は偽りの平和を取り除いてから～

「彼らは手軽に、わたしの民の傷をいやし、平安がないのに、『平安、平安』と言っている。彼らは憎むべきことをして、恥じたであろうか。すこしも恥ぢずかしいとは思わず、また恥じることを知らなかった。それゆえ彼らは倒れる者と共に倒れる。わたしが彼らを罰するとき、彼らは倒れると、主は言われる。」エレミヤ6:14,15(8:11,12)

「地上に平和をもたらすために、わたしがきたと思うな。平和ではなく、つるぎを投げ込むためにきたのである。マタイ10:34／あなたがたは、わたしが平和をこの地上にもたらすためにきたと思っているのか。あなたがたに言うておく。そうではない。むしろ分裂である。ルカ12:51」

本日は「平和祈念礼拝」です。今から76年前のこの日、日本は大きな痛ましい戦争を終結し、敗戦を受け入れました。この戦争を通して、人間はどこまでも狂うことができることを知らされた現実がありました。しかし、それから一世紀近く経とうとしています。今日では、コロナという疫病によって苦しむ日々が続いています。

聖書の神は、平和の神であると表現されています。しかし、同時に「剣」「分裂」を与えるためにイエス様は来られたと語られています。それは何のためなのか？それは、人類が成し遂げた「平和」はただ一時の限られた平和であって、その平和は実は「真の平和」ではなく、「偽りの平和」であるということを人間が悟るためであるとイエス様は語られたかったです。

イエス・キリストの「十字架」と「復活」を通して初めて、「真の平和」が造られ、その道を人間たちに歩んで欲しいと願い、使徒たちは命がけでその救いのニュースである「福音」を世界中の人たちに伝えるために出て行きました。

そして、その使徒たちが示した「福音」は神様の素晴らしい救いのニュースを伝えると共に、それまで価値あると感じていたものが、実は人生に救いを与えるものではないということを知らせる役目も果たしました。それはある意味では、バッド・ニュース(悪い知らせ)でもあったと考えられます。しかし、そこには聖書は「剣」と「分裂」が必要であると語ります。だから、私たちは悔い改めを通して、今までの自分の生き方を捨てて、新しい自分を手に入れなければなりません。神との本当の平和を得るためには、今まで持っていた人間的な偽りの平和に関する考え方を変えなければならないのです。価値観を根本的に変える必要があるのです。

「誰でも私について来たいと願うなら、自分の人生の運転席を私に譲りなさい。苦しみから逃げないで、苦しみを抱きしめなさい。私についてくるなら、その方法を示しましょう。自分を助けようとするのは全くあなたの助けになりません。自分を主に捧げることこそが自分自身、真の自分を救う、真の私の道です。自分の欲しいものを得る事は真の自分を失うこと。あなたの命をどんなものと交換できるだろうか。」〔The Message訳：マルコ8章34-37節から〕